



「ファミリーパークだて」だより
発行者:NPO法人伊達西地区自治協議会
住 所:伊達市細谷45-1
電 話:024-583-2511
2023. 2. 16 N o. 56

「おには外！ふくは内！」みんなで豆まきをしました

2月2日（木）の各回ごとに豆まきをしました。乳幼児はきょとんとしている子もが見られましたが、幼稚園児になると赤おにと青おにの大声にびびって、泣いている子どももいて、ちょっとかわいそうでした。それでも最後はみんなで豆をぶつけて、おにを追い払いました。帰りにはご褒美のタマゴボーロをもらって、みんなニコニコ顔になっていました。



頭をガブリ！かみつきました



1月16日、ファミパに獅子舞が登場しました。「神付く」という縁起を担いで、子どもたちは頭をかみつかれていましたが、喜んでいたのは保護者ばかりで、子どもたちは嫌がったり泣いたりしていました。

神付かれると頭が良くなるとも言われています。

ハッピー バレンタイン



2月14日、来館した子どもたちにスタッフお手製の紙のバッグに入ったチョコレートのプレゼントがありました。子どもたちはあまりピンと来なかつたようですが、かわいいバッグを握って嬉しそうに中をのぞき込んでいました。

ワークショップに挑戦！

「おにの面作り」 1/24～26

角や髪の毛が付いた紙袋に、目や鼻、口を貼って完成です。子どもたちはお面を頭にかぶって、大はしゃぎで走り回っていました。



「ひな人形作り」 2/13～14

大きい子向けの人形と小さい子向けのでんでん太鼓の2種類があり、子どもたちは好きな方を選んで作っていました。



おにの口にストライク



センタータワーにダンボールでできた大きなおにが、二体取り付けられました。子どもたちはおにの口やパンツをねらってボールを投げ込んでいました。最初はなかなか入らなかったようですが、だんだん入るようになると嬉しそうでした。

あそびのたねで

“だいすき”の絆

伊達市ネウボラ推進課から、「あそびのたね」の本が届きました。子どもたちの成長に合わせて、赤、青、黄色の3種類があります。



ぜひ、手に取ってご活用ください。

聖光野球部の皆さん！ありがとう 雪かきボランティア

2月11日（土）の朝、スタッフが駐車場の雪かきをしていると、聖光野球部の皆さんのが雪かきの手伝いに来てくれました。警報級と言われていた雪も瞬く間に片付けてくれて、その後も、周辺の歩道や道路の雪を片付けてくれました。

昨年の夏は特に、甲子園球場を沸かせ福島県民に元気を与えてくれた聖光野球部の皆さん、今年も応援しています。

